

保護者の方へ

- ・ お子様が本器を使用する前に必ず保護者の方が正しい使用方法を十分に指導してから使用させてください。
- ・ 自転車へ取り付けの際は必ず保護者の方が立ち合って行ってください。
- ・ お子様がセンサー、コードで遊ばないように十分に注意してください。

取扱上の注意

- ・ 走行中はスピードナビに気を取られないで、安全走行を心掛けてください。
- ・ マグネット、センサー、ブラケットはしっかりと自転車に取り付け、定期的な緩みがないか点検してください。
- ・ 使い終わった電池は誤って飲み込まないように管理し、定められた方法で処理してください。
- ・ 炎天下の放置は避けてください。またメインユニットやサブユニットは分解しないでください。
- ・ メインユニットやサブユニット、付属品が汚れたら、薄い中性洗剤で湿らせた柔らかい布で拭いた後、から拭きしてください。
- ・ シンナー、ベンジン、アルコール等は表面を傷めますので使用しないでください。

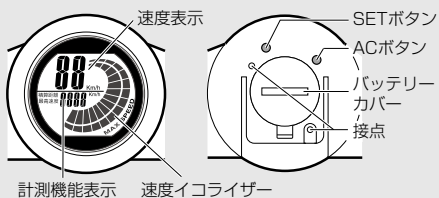
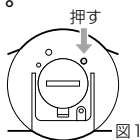
1. メインユニットの準備

工場出荷時はタイヤサイズが24インチにセットされています。
自転車のタイヤサイズが24インチの場合はメインユニットの準備を行う必要はありませんが、念のためオールクリアすることをお勧めします。

自転車への取り付け前に次の準備が必要です。

1 ACボタンを押します（オールクリア）

メインユニット裏面のACボタンを押す（図1）とメインユニットの記憶が消去されます。



2 タイヤサイズを選択します

画面に4種類のタイヤサイズ（インチ）が順次表示されます。（図2）
20→22→24→26の中で、取り付ける自転車のタイヤサイズが表示されたときに、SETボタンを押して選択します。（図3へ）

自転車が上記以外のタイヤサイズの場合はSETボタンを2秒間押し続けるとタイヤ周長を直接入力することができます。（図3）

※ タイヤ周長は車輪を1回転させてmm単位で測ってください。

タイヤ周長を入力してから、SETボタンを5秒間押し続けます。（図3へ）

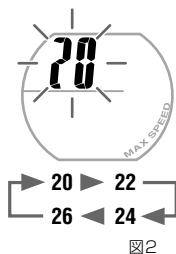


図2

タイヤ周長入力の場合



図3



タイヤサイズ	
20インチ	1558 mm
22インチ	1718 mm
24インチ	1861 mm
26インチ	2020 mm



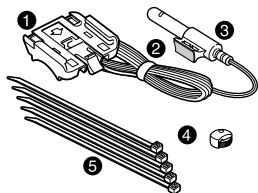
図4



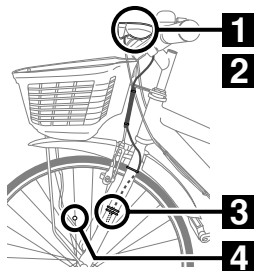
図5

2. 自転車への取り付け

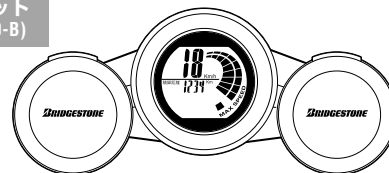
手順 1～4 に従って、部品を自転車へ取り付けてください。



- 1 コネクター
- 2 コード
- 3 センサー
- 4 マグネット
- 5 ナイロンタイ（5本）

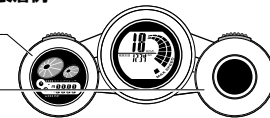


メインユニット (CC-BSM100-B)

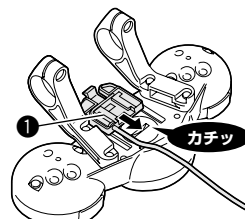


フルオプションユニット装着例:

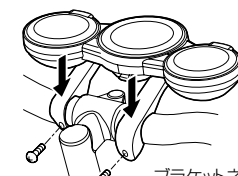
- CC-BSM100-T
タイマーユニット
- CC-BSM100-C
コンパスユニット



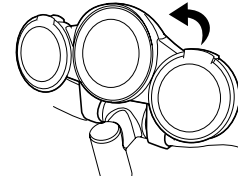
1 コネクターを取り付けます



2 メインユニットを取り付けます

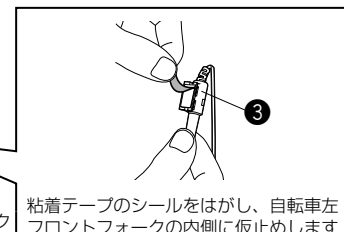
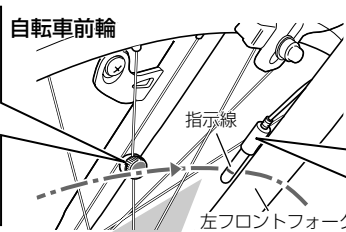
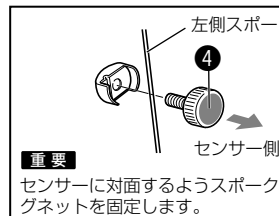


プラスドライバーでブラケットネジを外しハンドルにメインユニットを取り付けます。

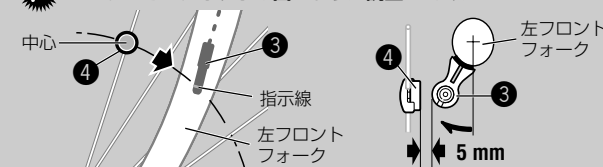


ブラケットネジで仮止めし、メインユニットをハンドルの上に起こします。

3 マグネットとセンサーを取り付けます



センサーとマグネットは図のように調整してください。



マグネットがセンサーの指示線を通過すること マグネットとセンサー表面のすき間が5mm以内になること

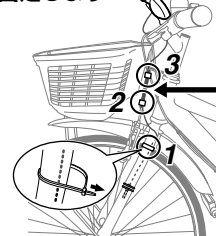
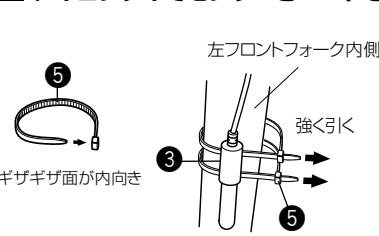
動作テスト

取り付け後、前輪を浮かせてタイヤを回します。メインユニットの速度と速度イコライザーが増減することを確認してください。

重要

速度が変化しないときは、センサーとマグネットの位置をもう一度確認してください。

4 ナイロンタイでセンサーとコードを固定します



メインユニットへ

フロントブレーキワイヤ

コードの余りは束ねて調節し、フロントブレーキワイヤへまとめて固定します。

注意

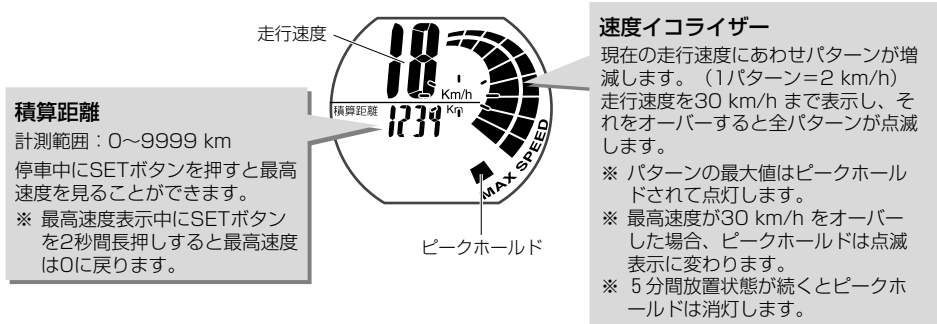
コードが引っ張られないように少し余裕を持たせてください。

※ 締め付け後、ナイロンタイの余った部分をさみで切り取ります。

※取り付け後はメインユニットを見やすい角度に調節し、ブラケットネジをしっかりと締め付けます。

3. メインユニットの表示

自転車が走りだすと自動的に計測を開始し、停車すると計測を停止します。



節電機能

10分間放置すると節電状態になります。(節電中は、速度イコライザーが順次点灯していきます)
ボタンを押す、または自転車が走り出すと節電機能は解除され通常表示に戻ります。

電池の交換

表示が薄くなってきたら電池の交換時期です。

1. メインユニットのブラケットネジをゆるめメインユニットを起こします。(図6)
2. コネクターをメインユニットから外します。(図7)
3. コインでバッテリーカバーを開けて電池を交換します。(図8)
4. 電池交換後は「メインユニットの準備」に従ってオールクリア操作を行ない、タイヤサイズを選択します。
5. コネクターを接続してメインユニットを元に戻し、しっかりと固定します。



4. トラブルと処理

全く表示がでない。

電池が消耗していませんか？
新しい電池と交換してください。

異常な表示がでる。
オールクリア操作を行ってください。(それまで計測したデータは全て消去されます。)

スピード表示がでない。
(速度表示が出ないときは、メインユニット裏面の接点を金属片で数回ショートさせます。速度が表示されるとメインユニットは正常です。センサー・コード・コネクターの問題と考えられます。)

コードが断線していませんか？ 外観上異常がなくても断線している場合も考えられます。

センサーセットを新しい物と交換してください。

センサーとマグネットの距離が離れすぎていませんか？
センサー指示線とマグネットのセンターがずれていませんか？
マグネットとセンサーの位置を調整し直してください。(隙間は5mm以内)

メインユニットあるいはコネクターの接点に何か付いていませんか？
接点を拭いてください。

5. 製品仕様

メインユニット (CC-BSM100-B)

使用電池	リチウム電池CR2032 x1
電池寿命	約3年 ※1
制御方式	4-bit 1-chip マイクロコンピュータ(水晶発振器)
検知方式	無接触磁気センサー
選択可能タイヤサイズ	20, 22, 24, 26 インチ
周長入力範囲	1000 ~ 2999 mm
センサーコード長	70 cm
使用温度範囲	0 ~ 40 ℃
寸法・重量	97 x 182 x 65 mm / 130 g

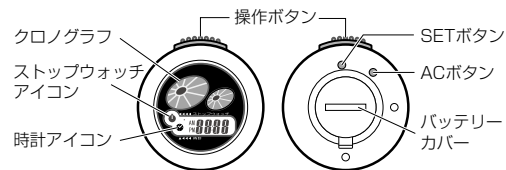
※1 あらかじめ装着されている電池はモニター用ですのでこれより短くなることがあります。

※ 温度の上昇や低下で液晶部が変化して表示が見えなくなったり、動きが鈍くなることがありますが、液晶の特性で故障ではありません。温度が回復すると元に戻ります。

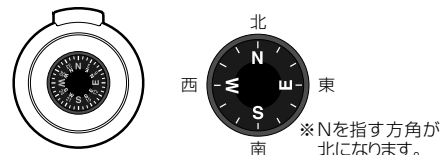
※ 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

オプションパーツのサブユニット装着時のみお読みください。

タイマーユニット (CC-BSM100-T)

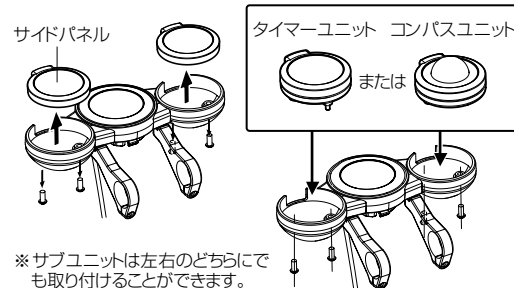


コンパスユニット (CC-BSM100-C)



1. サブユニットの取り付け

メインユニットの左右にオプションのサブユニットが装着可能です。
サイドパネルを外し、替わりにサブユニットを取り付けます。



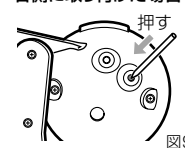
※サブユニットは左右のどちらにでも取り付けることができます。

2. タイマーユニットの準備

1 AC ボタンを押します (オールクリア)

タイマーユニット裏面のACボタンを押すとタイマーユニットの記憶が消去されます。(図9)

右側に取り付けた場合



2 時刻を合わせます

時刻は12時間表示(AM/PM)で設定されます。

1. 操作ボタンで点滅する「時」が増加します。
押し続けると早送りします。
2. SETボタンで点滅が「分」へ移動します。(図11)
操作ボタンで合わせます。
もう一度、SETボタンを押すと時刻が設定されます。

「時」の入力



「分」の入力



3. タイマーユニットの操作



ストップウォッチの切り替え

操作ボタンを押すと時刻表示からストップウォッチに切り替わります。(図12)

1. 操作ボタンで計測のスタート/ストップが行えます。
2. ストップ状態でもう一度、操作ボタンを押すと再スタートします。
※ 操作ボタンの長押しでこれまでの計測がゼロに戻ります。
3. ストップ状態で操作ボタンを4秒間押し続けると時刻表示に戻ります。
※ 時刻表示に戻るまで押し続けてください。

時刻合せ

時刻表示でSETボタンを押すと時刻合わせ画面になります。(2 参照)

電池の交換

表示が薄くなってきたら電池の交換時期です。電池の交換はタイマーユニットをメインユニットから取り外して行います。

1. コインでバッテリーカバーを開け電池を交換します。
2. 電池交換後はオールクリア操作をして、時刻を合わせます。



4. 製品仕様

タイマーユニット (CC-BSM100-T)

使用電池	リチウム電池 CR2032 x1
電池寿命	約3年 ※1
制御方式	4-bit 1-chip マイクロコンピュータ(水晶発振器)
標準精度	±0.003%
使用温度範囲	0 ~ 40 ℃
寸法・重量	58 x 52 x 19 mm(裏面突起物を除く) / 34 g

※1 あらかじめ装着されている電池はモニター用ですのでこれより短くなることがあります。

※ 温度の上昇や低下で液晶部が変化して表示が見えなくなったり、動きが鈍くなることがありますが、液晶の特性で故障ではありません。温度が回復すると元に戻ります。

コンパスユニット (CC-BSM100-C)

使用温度範囲	0 ~ 40 ℃
寸法・重量	56 x 52 x 30 mm(裏面突起物を除く) / 27 g
※ 使用環境によってコンパスに気泡がでる場合がありますが性能に影響はありません。	
※ 場所や地域によっては正しく方向を示さない場合があります。コンパスの方角はあくまで目安としてお使いください。	
※ 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。	